

熱中症に係る広報の実施状況(平成28年度)

○ホームページ掲載(福祉保健局・病院経営本部・東京消防庁)

(Twitter、Facebook との連動)

○広報誌への掲載(福祉保健局・病院経営本部・東京消防庁)

(月刊福祉保健(2016年6月号)、都立病院だより、広報とうきょう消防 等)

○ポスターの掲出

- ・「平成28年度夏の事故防止(熱中症予防)ポスター」(英語併記)作成・配布等
(東京消防庁・公益財団法人東京連合防火協会事業)
- ・環境省作成のポスター掲出・リーフレット配布等(福祉保健局)

○東京都提供番組「東京サイト」による周知(生活文化局・病院経営本部)

○日本経済新聞折り込みちらしによる注意喚起広報(東京消防庁)

○報道発表「熱中症に注意!～夏本番前から熱中症予防対策を～」(東京消防庁)

○医療保健政策区市町村包括補助事業(補助率2分の1)

- ・住民を熱中症から守るため、区市町村が実施する住民向けの普及啓発事業を支援
 - ① 講演会・研修会等の実施
 - ② リーフレット・ポスター等の作成・配布 等
- ・一人暮らし等の高齢者を熱中症等から守るため、区市町村が実施する取組を支援
 - ① 担当者による戸別訪問等の実施
 - ② 猛暑避難場所(シェルター)の設置
 - ③ 熱中症予防等の普及啓発

○職員が要配慮者宅に訪問する「総合的な防火防災診断」実施時に熱中症についての指導(東京消防庁)

○防火防災訓練や各種イベント等の機会をとらえた注意喚起(東京消防庁)

○デジタルサイネージにて啓発スライドを放映(多摩府中保健所庁舎)

○懸垂幕の掲示(南多摩保健所庁舎)